



平成28年1月19日
槻田小学校 保健室

4年生号

新しい年がスタートしました。去年の今頃は猛威をふるったインフルエンザですが、今のところ罹患者もなく、元気な子ども達の姿がみられています。

とはいえ、時期は冬本番。今シーズンは暖冬ですが、始業式頃から冬ならではの寒さがやってきましたので、体調を崩さないよう、3学期も元気に過ごしましょう。



発育測定を行いました

生命の不思議 ～思春期の体の変化・ある病院の話～

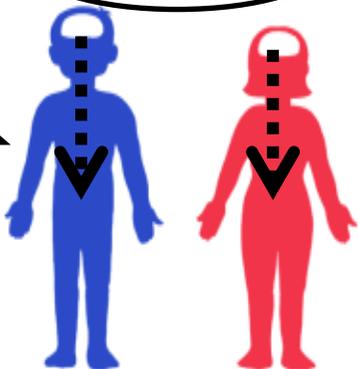
先日実施した発育測定後に、「生命の不思議」についてお話をしました。4年生の1学期に学習したことを振り返りながら、確認していきました。おおまかな内容は以下のとおりです。

①ホルモン

思春期になると、体の中や外でさまざまな変化がおこってきます。

体の変化は、ホルモンの働きが活発になるためにおこります。**誰にでもおこる**ことですが、時期が早い、遅いなどの**個人差**があります。

②体の変化



大人になると、精子は1日に約3億個、男の人の精巣でつくられ、卵子は1ヶ月に1個ずつ女の人の体の卵巣でつくられます。3億個の精子のうちの1個と卵子が会うことを「受精」といいます。これがみんなの命の始まりです。

一人一人が、3億分の1の確率で誕生！！



お腹の中の赤ちゃんは、少しずつ大きくなり、生まれてもよい状態になると、お母さんに陣痛がおこり、赤ちゃんは生まれてきます。

ある病院の話

～内田美智子著「ここ」より引用～

「ある病院の出産」の話は、出産直前で胎児を亡くしたお母さんの話です。何気ない日常のことでも、無事に生まれたからこそできることです。生まれてくるまでも、数々の困難を乗り越えてきた命、

一人一人奇跡のような命です。

自分の命の大切さ、また同じように人の命の大切さについて、考えてほしいと思います。



<お知らせ>

4年生は、2月はじめに、助産師さんによる「思春期健康教室」を予定しています。赤ちゃんが、お母さんのお腹の中で育つ様子や、助産師というお仕事のこと、いのちに関するお話などを予定しています。



3学期は、「2分の1成人式」も計画されています。今までの学習を通して学んだことを生かし、より心に残る行事になればと思います。